

The first Japanese baked bread

「パン祖」のパンを かまど 江川邸の竈で焼きます

2019年 **4月13日** **土**

於/江川邸(伊豆の国市韮山)

重要文化財「江川家住宅」

〒410-2143 静岡県伊豆の国市韮山韮山1番地
Tel.055-940-2200

時間/10:00~14:00

パン祖のパン再現



■パン祖・英龍レシピによる
「焼きたてパン祖のパン」
江川邸に残されている古文書に従い
「パン祖=英龍」の焼いたパンを再現。
重要文化財江川邸の主屋の竈(かまど)
に火を入れて、いにしえのパン焼き
を実演します!

再現パン: 1個 100円

※200個限定。「邸内のみ」で販売します。
邸内へのご入場には入場料が必要です。

江川英龍は、黒船来航によって鎖国の終焉を余儀なくされた“世界の中の日本”を憂い、幕府に建議して台場建設(現・東京都港区の台場公園)や反射炉の建造(現・韮山反射炉)に携わりました。また、パンを“兵糧”として活用することを考え、手代に製造法を学ばせ、保存のできるパンの製造を模索したことが、江川文庫所蔵の文書に記載されています。兵糧パンの第1号を焼いた日は1842年4月12日といわれます。

1983年、パン食普及協議会が4月12日を「パンの記念日」に制定し、毎月12日を「パンの日」決めました。英龍は、その功績によって「パン祖」として顕彰されることとなりました。

「パン祖」が「韮山反射炉」をつくったの?



はい! そうです。
えがわひでたつ
江川英龍(坦庵)です!



江川英龍 / えがわひでたつ
享和元年~安政2年(1801~1855)

 公益財団法人 江川文庫

www.egawatei.com

〒410-2143 静岡県伊豆の国市韮山韮山1番地 / tel: 055-940-2200 / e-mail: nirayama@egawabunko.or.jp